

これからも元気に育ってね!

▶七五三合同参拝に参加された方々!



昨年11月11日(日)布川神社において、平成30年度布川神社七五三合同参拝(布川神社氏子主催)が行われ、集まった子どもたちのこれからの健やかな成長を願い、祝いました。

当日は、穏やかな秋晴れのもと丹精こめた色とりどりの菊の花が参拝者を迎え、子どもたちは宮司さんよりご祈禱を受けました。参拝後、千歳あめが入った大きな袋を持ってみんなで記念撮影。保護者の方も、子どもの晴れ姿に終始笑顔で、現場は和やかな雰囲気となっていました。

茨城県表彰を受賞!

▶大井川県知事(左)、飯嶋富雄さん(右)表彰式にて



茨城県民の日である11月13日(火)に茨城県庁において、平成30年度茨城県表彰式が執り行われました。

この表彰は、県勢の発展に著しい功績があった方に対して、表彰を行うもので、当町からは、利根町消防団の飯嶋富雄団長が、消防業務と消防団員の教育訓練に多年にわたり尽力され、また、茨城県消防協会副会長として組織の強化と、防火思想の普及啓発に貢献した功績が認められたことにより、表彰状が授与されました。

表彰式の当日は、来賓者の出席のもと茨城県知事から表彰状が伝達されました。

土木学会選奨土木遺産に認定されました!

▶土木学会選奨土木遺産に認定された北用水樋門



土木遺産の顕彰を通じて、歴史的土木構造物の保存に資することを目的に、約20年前に設立された「土木学会選奨土木遺産」の認定制度。毎年約20件選出されているなかで、なんと昨年、利根町立木にある「北用水樋門」が、土木学会選奨土木遺産に認定されました。「北用水樋門」は、明治33年に完成し、当時、小貝川より農業用水を取水し、幹線水路を通して送られてきた水を、さらに水田へと引き入れるために建設されたレンガ造りの樋門です。

約120年も経過しているにもかかわらず、現在もその姿を残し続けられているのは、当時の建築技術が素晴らしかったということですね。

参考:公益社団法人 土木学会ホームページ

不法投棄防止功労者表彰を受賞!

▶受賞された石川崇之さん



布川にお住まいの石川崇之さんが、昨年11月に茨城県より不法投棄防止功労者表彰を受賞しました。

石川さんは廃棄物の不法投棄防止などに自ら進んで活動し、その未然防止や早期

解決に多大な貢献があり、その功績が称えられました。

平成25年3月から茨城県ボランティア不法投棄監視員として、各地域での不法投棄を防止するためにボランティアとして現在も従事、不法投棄の早期発見の足がかりとなる重要な役割を担っていただいております。

9チームの頂点に!

▶優勝した「みどりクラブ」の方々!



11月11日(日)、利根中学校の体育館において、第35回利根町長杯バレーボール大会が盛大に開催されました。

今大会は近隣より集まった全9チームが出場し、各チームとも日ごろの練習の成果が発揮され、熱い戦いが繰り広げられました。利根町からも1チームが出場し、熱戦の結果、利根町勢は惜しくも優勝を逃しましたが、最後まで諦めずに、ボールを追い続けていました。

なお、我孫子市の「みどりクラブ」が、大会初の3連覇を成し遂げました。おめでとうございます。

北用水樋門の位置 (立木)



第10回演芸大会 場所 利根町公民館

町の話題 PHOTO NEWS



1



昨年、11月7日(水)、利根町公民館において、いきいきクラブ利根(利根町老人クラブ連合会)主催による「第10回演芸大会」が開催されました。当日は、各地区の老人クラブから234名の会員の方々が参加し、舞踊やコーラス、カラオケやハンドベル演奏など多彩な演目が披露されました。出演者は、日ごろの練習の成果を発揮し、ホール内に美しい音色や歌声を響かせ、参加された方々に感動を与えました。また、演目が終わるごとに会場内は大きな拍手に包まれ、出演者参加者ともに楽しいひとときとなりました。

また、この演芸大会は、司会はもちろん、機材のセットから音響調節など、各クラブの会員の方がやっているとのこと、出演者の方々が最高のパフォーマンスができるよう、各クラブ会員同士で協力し合いながら、演芸大会を成功に導いていました。



▲終わってホッと一息。笑顔でバシャリ!



▲キレのある動きで会場を沸かせました!

「花笠音頭」を披露された
布川台クラブの方々に一問一答!

Q. ずばり練習時間は?

A. 一回あたり約1時間半を週1で約2カ月!

Q. 踊るにあたって苦労した事は?

A. 踊りは簡単に構成したので、楽しく踊れました!

Q. 衣装や笠は手作りですか?

A. 手作りではないが、笠は本場山形で購入、こだわりました!

Q. 終わった後のお気持ちは?

A. 全員が楽しみながら踊れたので、達成感がすごくあり、晴れやかな良い気持ちでした。

1. わっしょい! わっしょい! 外は寒くても、会場内は熱いステージとなりました。2~3. 素敵な歌声や繊細な音色で参加者を楽しませてくれました。4. ハンドベルの演奏、どこか心が落ち着くような演奏でした。5. 今年91歳の新沼さん(写真:左)と若松さん(写真:右)の合吟は、会場内に響き渡るほどダイナミックな演目となりました。6. 素敵な歌声だった若松さん。今大会の司会も務められました。